

ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例

取組名 ICT活用による日常業務の効率化

取り組んだ現場の休暇取得状況

4週6閉所（4週8休）

取組み概要

- ・ICTを積極的に活用し、日常業務を効率化した。

取組みの背景・課題

- ・近年は特に、労働時間短縮と生産性向上が現場での課題であると言われて続けており、ICTツールを活用し、今までは煩雑で時間を要していた情報の伝達業務を一元化する事で、課題解消になればと感じていた。

取組み詳細



■朝礼看板に大型ディスプレイを取付、朝礼時等での見える化の向上



■現場の入退場管理に顔認証システムを導入



■所内会議（夕礼）iPadを活用して本日の作業進捗状況、不安全行動・設備、予定外作業及び翌日の作業予定の確認等の実施

効果

- ・所員の意見では、ICTツールを活用することで、時間短縮が図られ、それにより出来た時間をデスクワークに集中できる様になり、全体として業務効率化に繋がったとあった。

利点

- ・所員への情報共有・伝達がスムーズになり、印刷物の配布等無駄な作業が削減され、労働時間の削減に繋がった。

継続のポイント

- ・様々なICTツールがある中で、まずは使用してみて、使いづらい部分は改善し、日々ブラッシュアップしていく事と、便利である事を共有していく事が大切である。

改善点

- ・ICTツールは、非常に便利であるが、それに頼り過ぎると、コミュニケーション不足に陥る事もあり、日々バランスを保ちながら活用していく必要がある。

市販ソフト

- ・eYACHO ・BANKEN（入退場管理）

参考資料等

- ・特になし

適用条件等

- ・現場内にインターネット環境の構築

検索用分類

■意識改革 ■業務削減 ■効率化 □人材育成・教育 □ワークシェア
□適正工期 □休暇 □ワークライフバランス □その他